

主要品目産地概況と販売見通し(令和 元年 8月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
はくさい	¥68	¥100	△	△	▲	¥150(¥162)
	産地概況	長野県産主体に入荷。長雨の影響から品質不良が多発する見通し。				
	総入荷量 100 t			前年比 78.1%		
キャベツ	¥66	¥65	▲	▼	▲	¥80(¥97)
	産地概況	群馬県産主体に長野産の入荷。天候にも左右されるが、曇雨天の影響から定植作業等の遅れ、肥大のバラつきがあることから、やや不安定な出荷が予想される。				
	総入荷量 500 t			前年比 95.3%		
ねぎ	¥370	¥380	▲	=	▲	¥400(¥441)
	産地概況	埼玉・茨城産、バラもの主体に石川県産束物の入荷。石川産は中旬以降全農協が出揃い安定した入荷となる見込み。青森産は上中旬頃から、北海道産は中下旬にかけての出荷開始予定。				
	総入荷量 70 t			前年比 94.1%		
ほうれん草	¥556	¥660	=	=	▲	¥915(¥924)
	産地概況	石川県産を中心に、岐阜・関東物の入荷。梅雨明けし、気温上昇が予想されるため生育日数が延び出荷量が減少。入荷不安定館もあるが、旧盆を過ぎ、野菜の日に向けて価格上昇を見込む。				
	総入荷量 23.5 t			前年比 110%		
小松菜	¥297	¥287	=	=	▲	¥420(¥422)
	産地概況	石川県産を中心に関東物の入荷。ほうれん草同様、梅雨明けし気温上昇が予想され、生育日数が延び出荷量の減少や品質低下品発生が予想され、入荷やや減少。下旬に向け価格上昇を見込む。				
	総入荷量 50 t			前年比 107%		
ブロッコリー	¥450	¥500	▲	△	▲	¥550(¥559)
	産地概況	北海道を主体に入荷。干ばつの影響から出荷減少の見通し。				
	総入荷量 60 t			前年比 103.4%		
レタス	¥64	¥100	▲	△	▲	¥200(¥117)
	産地概況	長野県産を主体に入荷。7月の産地調整と長雨の影響から8月中は出荷減少の見通し。				
	総入荷量 250 t			前年比 97.7%		

主要品目産地概況と販売見通し(令和 元年 8月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
生椎茸	¥729	¥730	▲	▲	▲	¥990(¥988)
	産地概況	石川産主力に富山・長野・徳島・岐阜産の入荷。各産地お盆に向けて順調な入荷が見込まれる。価格は昨年より若干高いと予想。				
	総入荷量 23 t			前年比 103%		
しめじ	¥461	¥465	=	▼	▼	¥370(¥402)
	産地概況	長野はちくま・飯網・中野市・みゆきに加え、新潟・石川・長野企業物の入荷。各産地順調な入荷の予定。価格は昨年よりも安いと予想。				
	総入荷量 30 t			前年比 121%		
えのき	¥196	¥200	=	=	▲	¥214(¥231)
	産地概況	長野産主力の入荷。減産期に入っている為入荷は若干少ないが、商系等も入荷していき、数量も確保していく見込み。価格は昨年より若干強いとみる。				
	総入荷量 35 t			前年比 114%		
大葉	¥2,343	¥3,000	▲	△	▽	¥4,500(¥4,311)
	産地概況	愛知県豊橋温室主力の入荷。7月の日照不足の影響がどの程度あるか心配であるが、産地は作付面積を増やしていることもあり、大きく減少することはないと予想する。上・中旬は盆需要等で堅調な相場展開を予想する。				
	総入荷量 5 t			前年比 10.2%		
春菊	¥710	¥790	▲	▲	▼	¥1100(¥1116)
	産地概況	群馬・岐阜産の入荷。岐阜産主力となるが、生育期の日照不足から出荷不安定。				
	総入荷量 1 t			前年比 117%		
大根	¥65	¥70	=	▲	▲	¥100(¥118)
	産地概況	北海道産、岐阜県産主力の販売。両産地共に、現状は生育も順調で入荷増を見込んでいる。7月中旬は販売にも苦しんだが、盆休あたりから秋商材としての売り込みも入るため、単価の上昇を見込んでいる。				
	総入荷量 340 t			前年比 104%		
かぶ	¥154	¥155	=	▲	=	¥170(¥198)
	産地概況	青森産の販売。7月下旬に品種切替わりが終わり、入荷は安定する見込み。前年是不作で入荷が少なく高単価で推移したが、今年は入荷も安定しているため平年並みの単価を見込む。				
	総入荷量 30 t			前年比 118%		

主要品目産地概況と販売見通し(令和 元年 8月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
人参	¥101	¥130	▲	=	▼	¥130(¥124)
	産地概況	北海道産主力の販売。青森産は上旬にて終了。北海道産は今後収穫時の天候にもよるが、総じて生育良好と思われ、順調な入荷を見込んでいる。盆休の運送便の不足等で入荷不能期も危惧されるが、平年並単価を見込む。				
	総入荷量 300 t			前年比 120%		
蓮根	¥961	¥880	▼	▼	▼	¥650(¥591)
	産地概況	愛知・石川産の入荷。石川産共販は6日販売予定。6月・7月と曇天が続き、生育はやや遅れ気味だが概ね順調な入荷予定。				
	総入荷量 35 t			前年比 90%		
甘藷	¥296	¥240	▲	▲	▲	¥300(¥282)
	産地概況	静岡産中心で、下旬から石川・茨城産中心の入荷となる。静岡産は天候不順から小玉傾向。平年より高い見込み。石川産五郎島共販は20日前後からの見込みだが、こちらもやや生育の遅れが見られ、前年より入荷減少の見込み。				
	総入荷量 85 t			前年比 94%		
胡瓜	¥360	¥300	=	=	△	¥350(¥414)
	産地概況	福島産(JAふくしま未来)、長野産(JAながの裾花)、山形産(商社)の入荷。7月いっぱい梅雨らしい天候が続き、露地型中心に出荷遅れた分、梅雨明け以降昨年を上回る入荷となる見込み。				
	総入荷量 265 t			前年比 106%		
南瓜	¥202	¥200	▲	▲	▼	¥190(¥278)
	産地概況	石川産中心に盆明けから北海道産の入荷。石川産は順調な入荷予定。北海道産は、生育遅れが懸念される。				
	総入荷量 150 t			前年比 183%		
茄子	¥442	¥425	▼	=	▼	¥360(¥362)
	産地概況	石川産金沢市農協他、山形産寒河江西村山農協、群馬産邑楽館林農協からの入荷。各産地7月中旬の天候による出遅れが上旬頃より回復し、平年並みの入荷見込む。				
	総入荷量 155 t			前年比 101%		

主要品目産地概況と販売見通し(令和 元年 8月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
トマト	¥251	¥280	=	=	△	¥350(¥491)
	産地概況	石川産 JA 小松市・松任・内浦町・完熟トマト出荷組合、岐阜産 JA ひだの入荷。石川産春作は終了し、夏秋物の入荷。岐阜産は今後の天候次第だが盆前出荷ピークを迎える見通し。盆明けより JA 金沢市抑制作型の入荷が開始し、下旬に向け増量を見込む。高値推移した前年比安。				
	総入荷量 270 t			前年比 11%		
ミニトマト	¥544	¥520	=	△	=	¥770(¥861)
	産地概況	石川産は能登やさい出荷協議会・JA はくい、北海道産は石狩農協、長野産は JA ながの、愛知産は JA あいち海部からの入荷。7月 月は曇雨天の影響により、出荷量伸び悩んだが、天候次第ではあるが各産地共順調な入荷となる見込み。				
	総入荷量 70 t			前年比 103%		
ピーマン	¥426	¥420	▼	=	▼	¥390(¥601)
	産地概況	北海道産 JA にいかっふ、長野産 JA なかの市からの入荷。7月の全国的な曇雨天により出荷量伸び悩むも、天候次第ではあるが各産地出荷のピークを迎える見通し。				
	総入荷量 50 t			前年比 122%		
豆類	¥827	¥1,000	▲	▲	▼	¥1,100(¥1,135)
	産地概況	インゲンは長野産(JA ながの)石川産(能登やさい)からの入荷。きぬさや・スナップ・エンドウは北海道産(JA 石狩、JA 帯広大正)からの入荷。枝豆は岐阜産(JA 岐阜)、群馬県産は(商系)からの入荷。千石豆は石川産(JA 金沢市・個人物)の入荷。				
	総入荷量 24 t			前年比 114%		
馬鈴薯	¥198	¥200	=	▼	▼	¥150(¥122)
	産地概況	北海道産主体に青森・石川産の入荷。北海道産は作付面積が若干減少傾向であるものの、生育が良く前年並の入荷が予想される。青森産はメイクインの入荷。石川産は能登地区からの入荷となる。				
	総入荷量 170 t			前年比 100%		
長芋	¥326	¥320	=	=	=	¥320(¥369)
	産地概況	北海道・青森産の入荷。両産地とも太物中心に順調な入荷が予想される。価格は北海道弱保合。青森産は強保合と産地格差が出てくる見込。				
	総入荷量 80 t			前年比 100%		

主要品目産地概況と販売見通し(令和 元年 8月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
玉葱	¥78	¥90	▲	=	=	¥95 (¥107)
	産地概況	前半は兵庫・富山主力に府県産の入荷。旧盆明けから北海道元年産新物主力の入荷となる。府県産・道産共に大玉中心の入荷予定となるが、夏休みのイベント等需要の引合も強まり相場は保合～強保合で推移の予想。				
	総入荷量 480 t			前年比 103%		

主要品目産地概況と販売見通し(令和 元年 8月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ハウス みかん	¥850	¥750	=	=	=	¥750(¥707)
	産地概況	愛知蒲郡産中心の入荷。契約取引等もあり、順調に入荷する。				
	総入荷量 40 t			前年比 101%		
梨	¥882	¥600	▼	=	▼	¥300(¥378)
	産地概況	石川産主力の入荷。前半新水・幸水、後半幸水の入荷。昨年春先の降霧の被害により数量減となったが、今年は平年並みの出荷予想。				
	総入荷量 384 t			前年比 131%		
桃	¥790	¥650	=	=	▼	¥500(¥575)
	産地概況	山梨・福島産主力の入荷。昨年に比べ、数量減単価高予想。石川産 JA 金沢市上旬までの入荷。				
	総入荷 80 t			前年比 129%		
メロン	¥506	¥540	▲	▲	▽	¥450(¥436)
	産地概況	静岡産 8kg~9 kg中心の入荷。高温の影響から、白等の製品だけでなく、雪等の入荷も増加する見込み。北海道・山形産は前月に前進出荷だったこともあり、上旬に端境となり、引き合いが強くなる見込み。				
	総入荷量 85 t			前年比 103%		
西瓜	¥160	¥160	=	=	=	¥160(¥160)
	産地概況	石川産の終了となり、山形県産が主力取引になってくる。中心サイズは 2L となる見込みである。				
	総入荷量 125 t			前年比 100%		
ぶどう	¥1,100	¥1,200	▲	=	▼	¥1,200(¥1,149)
	産地概況	デラウェアは山形産中心に石川・山梨産の入荷。石川産は前半で終了。巨峰・シャインマスカット等の大粒系は石川・山梨・長野・岡山さんの入荷。それぞれ順調な入荷予定。ルビーロマンは旧盆後ピークとなる。				
	総入荷量 170 t			前年比 100%		
りんご	¥385	¥400	△	▲	▲	¥357(¥398)
	産地概況	青森産ふじ、ジョナゴールドの入荷。どちらとも前半にて終了。長野サンつがるは下旬より入荷予定。				
	総入荷量 70 t			前年比 111%		
バナナ	¥150	¥155	▲	=	=	¥160(¥150)
	産地概況	フィリピン産の入荷。天候不順の影響から入荷量が大幅減。ローランドに加えてハイランドも減少する。価格は高めに進移。				
	総入荷量 800 t			前年比 96%		

主要品目産地概況と販売見通し(令和 元年 8月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
オレンジ	¥236	¥240	=	=	▼	¥230(¥224)
	産地概況	オーストラリア産の入荷。88玉中心で小玉傾向。価格は前年並みで推移。				
	総入荷量 65 t			前年比 102%		
グレープ フルーツ	¥152	¥150	=	=	=	¥150(¥147)
	産地概況	南アフリカ産の入荷。ルビー・ホワイトともに40玉及び45玉中心の入荷。前年並みでの価格推移。				
	総入荷量 38 t			前年比 106%		
レモン	¥321	¥320	=	=	=	¥320(¥314)
	産地概況	チリ産の入荷。140玉及び165玉中心の小玉傾向。価格は前年並みで推移。				
	総入荷量 33 t			前年比 106%		
パイン アップル	¥170	¥170	=	=	=	¥170(¥160)
	産地概況	フィリピン産の入荷。産地の生産状況が回復せず当面の間少ない入荷となる見込み。大玉サイズが少なく9玉中心となる。価格は現状維持となる予想。				
	総入荷量 58 t			前年比 116%		